

サイクル&ライド駐輪場の設置

○名称等

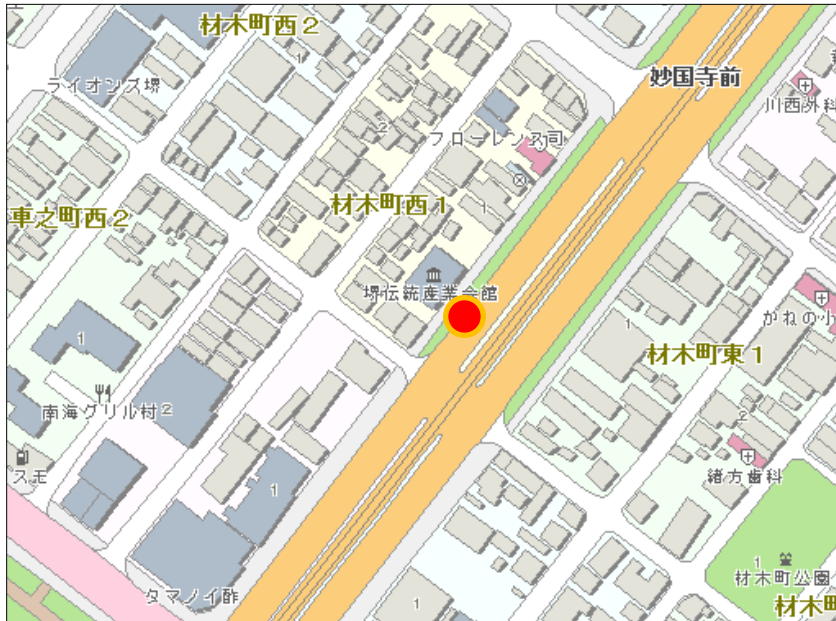
駐輪場の名称	住所	駐輪台数	利用時間
阪堺線妙国寺前駐輪場	堺区材木町西1丁 (堺伝統産業会館前歩道上)	17台	24時間

○供用開始時期 平成24年4月1日（日）

○利用料金 当面の間無料

○設置予定看板

阪堺線をご利用される方の無料駐輪場です



沿線の小学校区（錦、錦西）には利用を呼び掛けるチラシを配布

阪堺線との乗継バス停留所の整備

○阪堺線とバスとの乗継を促進するため、新たに阪堺線花田口停留場付近にバス停留所の整備を検討

(停留所を通る現在の路線バスのルート・本数)

- ①堺市駅～堺東～堺駅西口～匠町 平15本、土休26本
- ②堺市駅～堺駅西口～匠町 平26本、土休12本
- ③堺東～堺駅西口～Jグリーン堺 土休25本

(想定される主な利用者)

- ・阪堺電車沿線 ⇔ 匠町、Jグリーン
- ・阪堺電車沿線 ⇔ 堺市駅 等



阪堺線の停留場増設の検討

(停留場の位置を検討する際の主な視点)

- ・ 利用者が見込めること
- ・ 停留場間距離が長い区間であること (一般的な距離は約400m)
- ・ 専用軌道においては、軌道の横断を伴うため踏切前後に限られる

(停留場位置)



(候補)



停留場のナンバリング導入

阪堺線

恵美須町	HN51
南霞町	HN52
今池	HN53
今船	HN54
松田町	HN55
北天下茶屋	HN56
聖天坂	HN57
天神ノ森	HN58
東玉出	HN59
塚西	HN60
東粉浜	HN61
住吉	HN10
住吉鳥居前	HN12
細井川	HN13
安立町	HN14
我孫子道	HN15
大和川	HN16
高須神社	HN17
綾ノ町	HN18
神明町	HN19
妙国寺前	HN20
花田口	HN21
大小路	HN22
宿院	HN23
寺地町	HN24
御陵前	HN25
東湊	HN26
石津	HN28
船尾	HN29
浜寺駅前	HN31

天王寺駅前	HN01
阿倍野	HN02
松虫	HN03
東天下茶屋	HN04
北畠	HN05
姫松	HN06
帝塚山三丁目	HN07
帝塚山四丁目	HN08
神ノ木	HN09

住吉公園	HN11
------	------

上町線

(ナンバリングとは)

- ・ 路線名を英字で、停留場名を番号で表示する制度

(ナンバリングの効果)

- ・ 外国人や地方からの観光客の利便向上を図る効果



停留場への観光案内地図の設置

阪堺線停留場への観光サイン「堺 歴史まちめぐり」の設置



停留場名	周辺主要施設	晶子の歌	意味	解説
高須神社	鉄砲鍛冶屋敷 堺市立町家歴史館 清学院 榎並屋・芝辻屋敷跡 河口慧海像	我が住める さかひもよしと 背(うへ)ひぬ 無明(むみやう)の橋の 滑(なめ)らかにして	私が住んでいる堺もいいところだと頷ける。無明の橋は滑らかで、多くの人によって踏み固められた跡が感じられる。	江戸時代、堺のまちは環濠で囲まれ、基盤目のように整備されていました。東西南北いずれからもまちに出入りできるように多くの橋が架けられており、当駅の西は環濠の北入口でした。
綾ノ町	堺市立町家歴史館 山口家住宅 榎並屋・芝辻屋敷跡 鉄砲鍛冶屋敷 堺市立町家歴史館 清学院	蔵の屋根 汗もにじみて うち並び 海に風なし 青きふるさと	鍛冶工場の屋根が夏の太陽でキラキラ輝き、並んでいる。まるで汗をにじませているようだ。海に風のない、暑くて青く美しいふるさと。	当駅の西は七まち(北旅籠町、桜之町、綾之町、錦之町、柳之町、九間町、神明町)と呼ばれており、鍛冶屋が多くありました。
神明町	覚応寺 本願寺堺別院 堺市立町家歴史館 山口家住宅 妙國寺	魚市(うおいち)の かがりの煙 更(ふ)けし夜の 港にびきき 白き露ふる	魚市でたかかっているかがり火の煙がたなびき、まるで夜の更けた港に白い露が降るようだ。	当駅の西には江戸時代に開場した海船魚夜市(柳之町西付近)がありました。魚の新鮮さを保つため、大正時代の頃までは夜に市が開かれていました。
妙国寺前	妙國寺 堺伝統産業会館 ザビエル公園 本願寺堺別院	うら若き 読経(どきょう)の声に きこゆなり 一もと桜 月にちるいほ	月明かりのもと、桜の花が舞い散る草庵から経を読む若い声が聞こえる。	明治32年、晶子が堺で歌を作り始めたころの短歌です。当駅の東には明治時代から寺町が存在し、晶子が自身の幼少期を回想した『私の生ひ立ち』にも、その静穏な風景が描かれています。

平成24年度予定 花田口、大小路、宿院、寺地町、御陵前
天王寺駅前停留場についても、観光案内を検討